



展望台から遠望する中央アルプスの山並み。右から木曾駒ヶ岳から空木岳、南駒ヶ岳とつづく。前景樹林内にキャンプ場がある

鹿 嶺 高 原

標高
1800
メートル

アルプスの峰々と満天の星が輝くハイランド
眼前にたおやかな仙丈ヶ岳と鋭くそびえる東駒ヶ岳や鋸岳、そして中央、北アルプスが一望できる「アルプスの大展望台」。伊那市役所長谷総合支所から12km、標高1800mの高原は真夏でも18℃の快適さ。キャンプサイトや宿泊施設が完備された屈指の山岳リゾート地。



険しい姿を見せる東(甲斐)駒ヶ岳(右)と鋸岳。圧倒的な迫力で迫る

●北星平キャンプ場

高原の北側は北星平といわれ、針葉樹のコメツガやウラジロモミに囲まれたテントサイトになっていて、炊事場やトイレが点在する。宿泊施設雷鳥荘までの遊歩道は森林浴が楽しめる。



樹林の美しい北星平



360度の景観が得られる展望台



展望台から見える山並みを示す方位盤



鹿嶺高原開拓記念碑

北 星 平

キャンプ場



フィールドアスレチック風に造られた滑り台

月 見 平

キャンプ場



ぼんてん岩遊歩道標識

●展望と植生

鹿嶺高原は大展望地。遊歩道各所や2箇所設けられた展望台から雪をいただく南・中央・北の各アルプスの峰々、伊那市街の夕景と満点の星空など、胸のすく眺めが得られる。また、遊歩道沿いは花の宝庫。初夏から秋にかけてマイヅルソウ、ペニバナイチヤクソウなどをはじめ多くの亜高山帯の花々が咲く。



リゾートライフの拠点、雷鳥荘



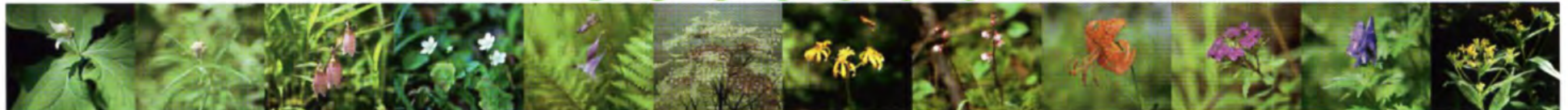
鹿嶺高原の入り口に立つ、やまびこ銅像

DATA

- 交通
伊那市役所長谷総合支所から車で30分、12km
- キャンプ場開設期間
7月上旬～8月下旬(期間外利用は要問合せ)
- キャンプ場施設利用料
入場料=日帰り250円 テント持ち込み500円
キャビン(6人)=8000円 貸しテント(6人)=

- 3000円 第二雷鳥荘泊(1人)=1500円 貸しシュラフ=300円 シャワー施設=100円 雷鳥荘宿泊料(自炊のみ)大人2500円 子ども1000円
- 問合せ・申込み
7月-8月=鹿嶺高原雷鳥荘 ☎0265-98-2701
9月-6月=伊那市振興公社 ☎0265-78-5010

鹿 嶺 高 原 の 花 々



シロバナエンレイソウ
[ユリ科] 6～7月
高山帯の湿った林床に生える。高さ7～15V

ヤマハハコ
[キク科] 6～7月
高山帯の日当たりのよい乾いた草地に生える

ホタルブクロ
[キキョウ科] 6～7月
山野に生える多年草。名はホタルを入れて遊ぶ事

ハンゴンソウ
[キク科] 7～8月
1～2Vになる大型の多年草。花はキオンに似る

コバギボウシ
[ユリ科] 6～7月
日の当たる湿地に生える。花は横または下向き

シシウド
[セリ科] 7～8月
斜面や日当たりのよい湿った地に生える多年草

マルバダケブキ
[キク科] 7～8月
葉がフキ(蕨)に似る。1Vになる大型の多年草

ペニバナイチヤクソウ
[イチヤクソウ科] 7～8月
深山に群生する。濃い藍色の花を多数つける

コオニユリ
[ユリ科] 7～8月
日当たりのよい湿地に生え、オニユリより小ぶり

シナノナデシコ
[ナデシコ科] 7～8月
山地の河原、深山の高原などに生える日本産種

ヤマトリカブト
[キンポウゲ科] 9～10月
山地の林に生える多年草。高さは90～150V

アキノキリンソウ
[キク科] 9～10月
日当たりのよい山地に、よく見られる多年草